

## 令和5年度学校評価報告書

令和6年(2024年)3月26日

北海道教育委員会教育長 様

北海道釧路東高等学校長 前田 英伸 印

次のとおり令和5年度の学校評価について報告します。

## 1 本年度の重点目標

○ 様々な教育活動や他者との関わり合いを通して、コミュニケーション能力や豊かな人間性・社会性を身に付けさせる。

## 2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学習指導	生徒の学習習慣や授業態度・基礎学力の定着については、粘り強い指導によって改善傾向が見られた。	授業中に教員の注意にもかかわらず、携帯を止めない一部生徒に対し、教員・学校へ対応改善を求める声があった。
改善方策	生徒に対し、教員が授業規律を守らせる粘り強い指導を継続しつつ、ICT機器を用いたスキル向上を図りながら環境を整備し、個別最適な学びと協働的な学びや主体的・対話的な学び進め、生徒の学習意欲を向上させていきたい。	
生徒指導	教員側がいじめ防止や早期発見・解決の取組において積極的に生徒間に介入し、早期解決を目指すことができた。	登下校の身だしなみを心配する声もあるが、ボランティア活動を励んだり、地域に積極的に関わる生徒への賞賛もあった。
改善方策	今後も教員が一人で抱え込まず、教員間で連携し、組織として粘り強い指導を引き続き実施していく。法令や通知等の趣旨や根拠を意識しながら教員一人一人が成長しながら指導する組織を構築していく。	
進路指導	今年度は進路先が決まることができ、生徒へのキャリア教育が十分に機能することができた。	3学年が進路先を決めることができ、望ましい結果を得たことに対し委員から高い評価を得た。
改善方策	釧路教育局、PTA、企業や地域の方にも協力していただきながら面談や面接指導、などのキャリア教育を今後も実施し、在校生も今年度の成果に続けられるように働きかけ生徒の進路実現を図っていく。	
健康・安全指導	本校生徒の美化意識が低かった。教員の粘り強い指導にもかかわらず安易にモノを捨てる一部の生徒がいた。	生徒会の安全や防災に対する取組は素晴らしい。ただ生徒の美化意識が低いので生徒が自ら高まるようにつなげて欲しい。
改善方策	今年度も1日防災学校や北大出前講座での防災教育、生徒会の避難所体験などの安全・安心に向けた意識向上を図ることができた。一方で美化意識が低い生徒への働きかけに工夫をしていきたい。例えば、地域清掃、花壇整備のボランティア活動だけでなく環境美化委員に校舎のゴミを拾わせる活動を行わせるなどの体制を行いたい。	
信頼される学校づくり	どの項目においても高い評価を得た。今後もコンプライアンス意識を高めつつ、PTA活動を活発化し、保護者や地域を巻き込んだ活動を行う。	望ましいものになっているという結果を得ることができた。
改善方策	PTAと学校運営協議会の協働で動く体制をすることで地域や保護者の方と協働していくよう働きかけを今後もしていきたい。特に総合的な探究の時間を中心とした生徒の活動に保護者、地域を巻き込んでいくようにしていきたい。	
組織運営	ICT機器を使った業務改善などの働き方改革を進めたが、一部の教員に業務が偏ってしまった。平準化に対する要望があった。	一部の教員に業務が偏っている現状に対し、改善を求める声があった。
改善方策	今年度は、欠員があり、一部の教員に負担がかかってしまった。人事を含め業務の平準化を進めながら今後もCOREチームを動かし、教員の職場環境改善を図っていく取組をしていきたい。	
教職員の資質向上	生徒や保護者に対し教職員間で協働して概ね取り組むことができた。	校内研修や外部の研修を通して教員自身の力量を高めて欲しい。
改善方策	今年度は、校務においてもペーパーレス化を進め、教職員の情報活用能力に向上が見られた。今後も教員の技量を高めていくように取り組む。	

公表方法	保護者・地域に向けて、自己評価及び学校関係者評価をWebページに掲載する。
------	---------------------------------------

3 添付資料 令和5年度自己評価および学校関係者評価書